



飛島工場

- 本社所在地：愛知県海部郡飛島村
- 事業概要：木製、鉄製パレットの製造、輸出梱包
- 常時使用する従業員：184名
(グループ全体・2026年2月時点)
- 現在の売上高：40億円
(グループ全体・2025年12月期)
- 法人番号：8180001020930
- Web：https://kk-marusoh.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
鬼頭 祐治

川下から川上への挑戦

弊社は、工作機械等の輸出梱包を通じて、お客様とともに歩み、成長させていただいてきました。これからの成長に向け、私たちは「川下から川上への挑戦」を掲げ、単なる梱包にとどまらない価値創出を目指します。製造と物流の接点に立つ立場だからこそ、社員一人ひとりが製品や工程への理解を深め、より広い視野で仕事に向き合うことが重要だと考えています。その積み重ねが、個々の成長を促すと同時に、培った技術や知見を発揮できる新たな役割や活躍の場を生み出すと信じています。人材育成と現場力の向上を通じて、顧客への貢献領域を拡大し、利便性と信頼性を高める存在であり続けます。この挑戦を積み重ね、100億企業への成長を実現していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2032年の売上100億円達成に向け、現在の主力である工作機械の輸出梱包事業を基盤に、安定的かつ堅調な成長を継続していきます。川上への挑戦として工作機械の組立分野を次の成長軸と位置づけ、板金カバー等のアッセンブリ関連業務を強化することで、付加価値の高い領域での売上拡大を図ります。

課題

- 事業拡大のスピードに対応できる人材の確保・育成と組織体制の強化
- M&A戦略に対応できる複数拠点や異なる企業文化を束ねる経営層・管理層の育成
- 新工場建設などの大型投資や運転資金の増加に耐えうる、安定した財務基盤の構築
- 川上へ挑戦する上でのマーケティングや価値訴求の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 板金塗装および物流容器製造を担う新工場の計画を着実に進め、当該分野の事業拡大を推進します。
- BCPの観点からM&Aにより別地域へ展開し、供給体制の分散と事業継続性の強化を図ります。
- 部署の枠や会社の垣根を越えた人員再編とM&Aの力を活かし、生産性と競争力を高めることで、一人ひとりが成長を実感できる100億企業を実現します。

実施体制

経営層・管理層が事業単位で責任を持って管掌し、事業全体を俯瞰した意思決定力を高め、製造と物流の接点に立つ視点を経営に反映させます。人材育成計画とキャリア形成を成長戦略と連動させ、M&A先を含めた人材交流や役割の最適化を通じて、一人ひとりが能力を発揮できる環境を整え、事業拡大を着実に進めます。川上領域への挑戦を通じて得られる製造・工程の知見を蓄積・共有し、現場発の改善や提案を事業化につなげることで、付加価値の高いサービスと新たな成長機会を創出します。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標と課題

2032年の100億円売上高達成に向け、現在の主力である工作機械の輸出梱包事業を基盤に、安定的かつ堅調な成長を継続していきます。加えて、川上への挑戦として数年前より取り組んできた工作機械の組立分野を次の成長軸と位置づけ、板金カバー等のアッセンブリ関連業務を強化することで、付加価値の高い領域での売上拡大を図ります。さらに、板金塗装および物流容器製造を担う新工場の計画を着実に進め、当該分野の事業拡大を推進します。同時にBCPの観点からM&Aにより別地域へ展開し、供給体制の分散と事業継続性の強化を図ります。部署の枠や会社の垣根を越えた人員再編とM&Aの力を活かし、生産性と競争力を高めることで、一人ひとりが成長を実感できる100億企業を実現します。

次の成長段階に進むにあたり、事業拡大のスピードに対応できる人材の確保と育成、ならびに成長を支える組織体制の強化が不可欠です。加えて、M&Aを成長戦略に組み込む中で、複数拠点や異なる企業文化を束ねる経営層・管理層の育成が求められます。また、新工場建設などの大型投資や運転資金の増加に耐えうる、安定した財務基盤の構築も避けて通れません。さらに、川上へ挑戦する中で視点の変化に伴いマーケティングや価値訴求の強化が必要となります。これらの課題を成長の制約ではなく進化の起点と捉え、組織と人、そして経営の質を高めることで、100億円企業を実現していきます。

